

令和5年度
愛媛県産業DXモデル創出事業費補助金
実績報告

事業者名: ジャスティン株式会社

1. ジャスティンについて



2. 補助事業の実施実績


- 事業名: 基幹システム拡張による工程・図面管理

①製造の工程管理システム

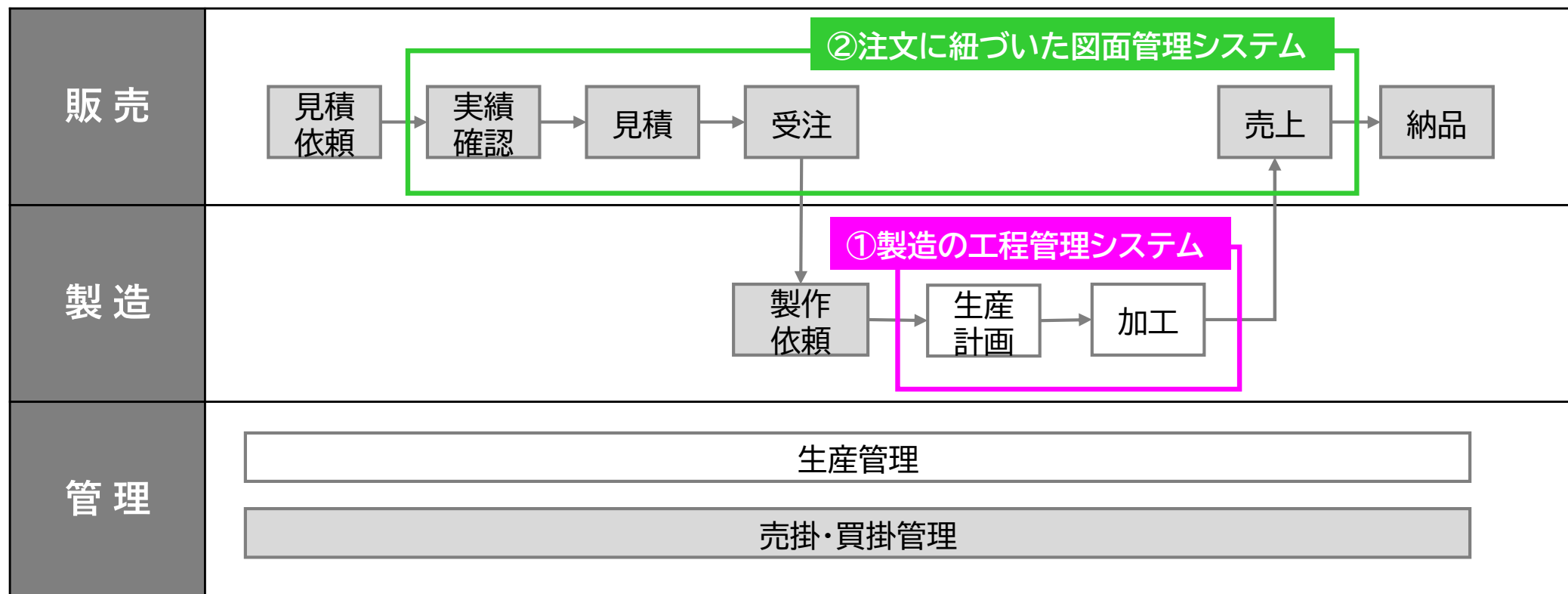
②注文に紐づいた図面管理システム

2. 補助事業の実施実績



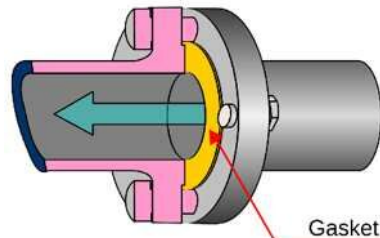
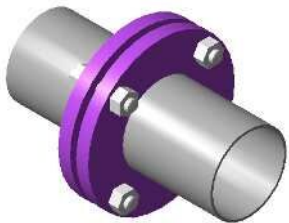
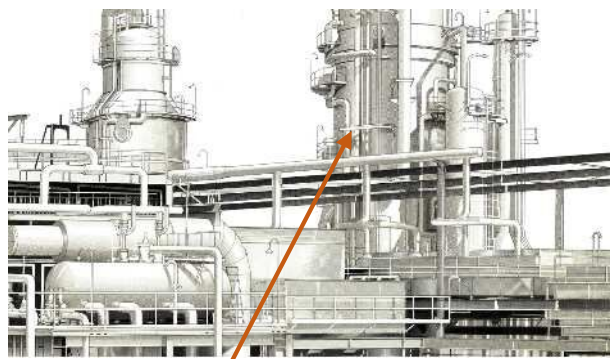
当社には、30年前に構築した製販管一帯の基幹システムがある。フロー図の  は、この販売管理システムで対応しており、一度入力すると一気通貫で売上まで計上できることが強みである。

今回は、製造現場での **①製造の工程管理システム** の導入による生産性の向上と、営業および事務の業務支援ツールとしての **②注文に紐づいた図面管理システム** の導入による属人化の解消を目指すものとする



2. ①製造の工程管理システム

パッキン・ガスケットとは



出典: [What is piping](#)

当社の役割

「配管から漏れている」



人間に例えると
「止血してください!!」



「**迅速に解決する**」ことが
当社の**ミッション**！

2. ①製造の工程管理システム

課題 1.

【工程が見えない問題】

加工状況を各部署に出向いて確認する手間が発生していた

課題 2.

【社員の働きにくさ問題】

突発の仕事が多く、計画的な生産が難しい。

2022年の従業員満足度調査においても、

「自身でコントロールできない業務が多い」

「そのために、(悪い意味での)緊張感が常にある」

といったコメントが散見された。

課題 3.

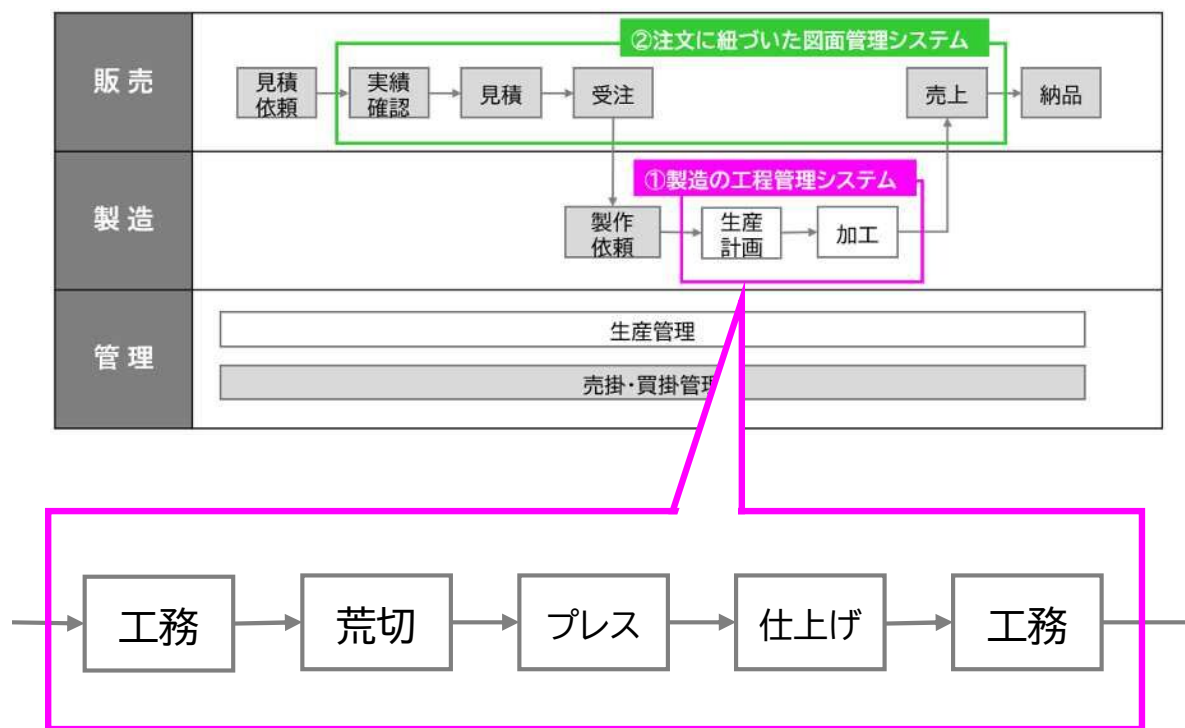
【運送2024年問題】

弊社で謳っている「17時までの注文で有れば即日加工即日発送」
の実現が難しくなっている。

2. ①製造の工程管理システム

事業内容

各加工場所で必要な情報をダッシュボード上に表示
➡仕掛り状況や出荷可能状態等の可視化



✔ この工程の見える化

2. ①製造の工程管理システム

事業内容

- ✓ 各現場で加工の「開始」と「終了」をバーコードリーダーで読み取り記録
- ✓ この「開始」と「終了」のタイミングで製品に係わる後工程部署や工務のダッシュボード上で加工状況を確認



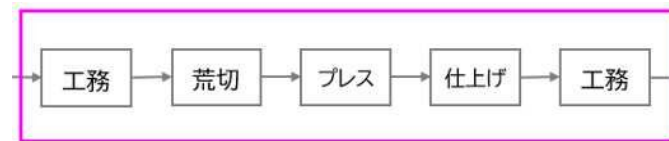
2. ①製造の工程管理システム

課題

- 【工程が見えない問題】加工状況を出向いて確認する手間の発生
- 【社員の働きにくさ問題】突発の仕事が多く、計画的な生産が難しい
- 【運送2024年問題】「17時までの注文、即日加工即日発送」の実現の難しさ

事業内容

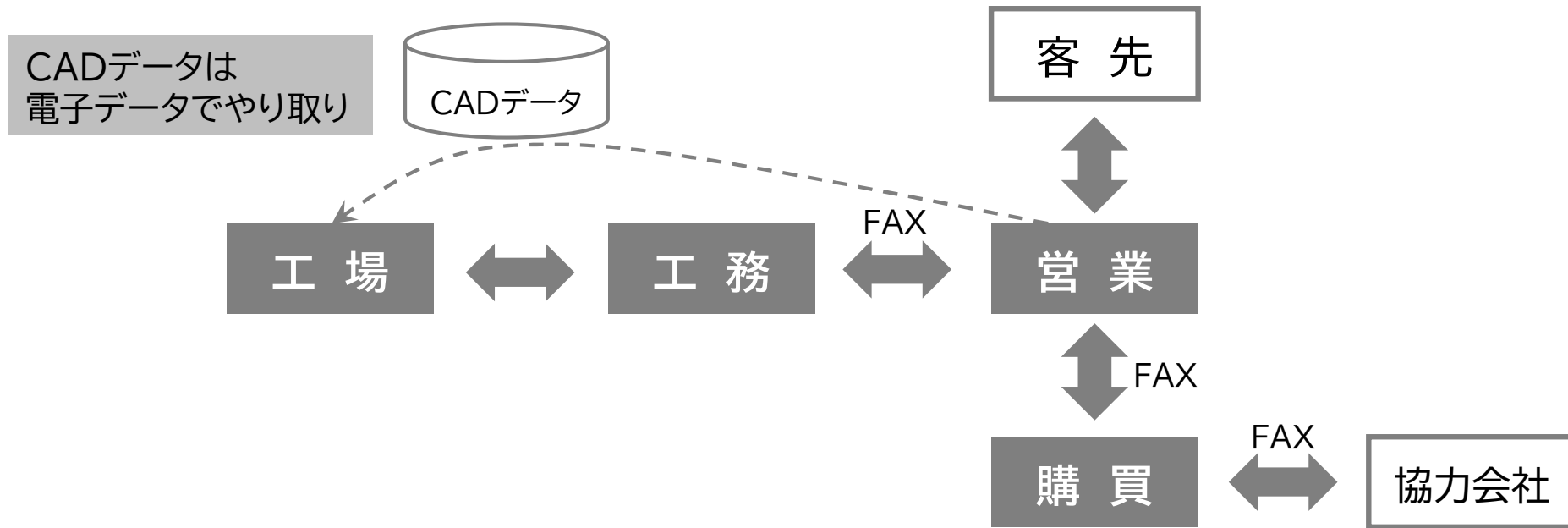
各加工場所で必要な情報をダッシュボード上に表示
➡仕掛り状況や出荷可能状態等の可視化



効果

- | 工場の見える化 | 心理的安全性の向上 | 2024年問題対応 |
|----------------|------------------|---------------|
| ✓ 生産工程の組換えの簡素化 | ✓ 次の自分のタスクの把握化 | ✓ 出荷予測時刻の見える化 |
| ✓ 当日出荷の加工状況の把握 | ✓ それによる業務計画の立て易さ | ✓ 各部署への救援の円滑化 |
| ✓ 工務0.5名分効率化 | | |

2. ②注文に紐づいた図面管理システム



課題 1.

図面に示しにくい顧客要求事項は、紙図面に手書きで記され保管されることもある

- ➔ 担当営業に業務が属人化
担当の変更等により引き継がれないケースが散見

課題 2.

協力会社とのやり取りがFAX等の紙ベースであることが多い

- ➔ 図面そのものが経年とともに失われることが多発

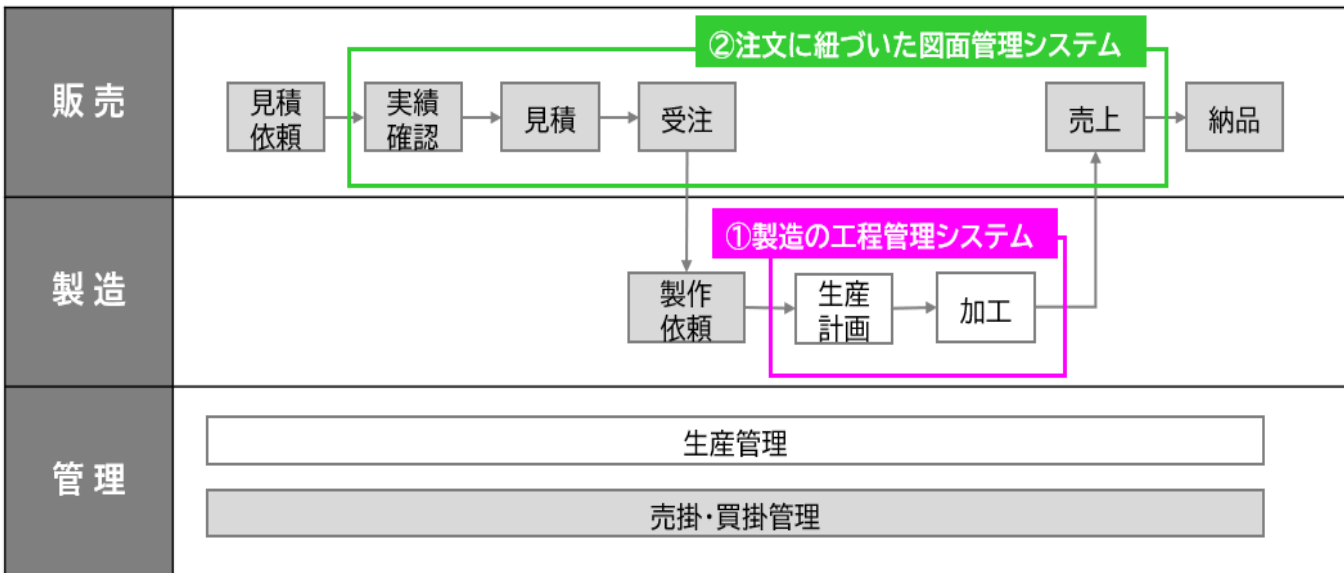
2. ②注文に紐づいた図面管理システム

事業内容

紙保管していた図面等のすべての資料をデータ化
➡基幹システムに追加した図面管理システムに保管



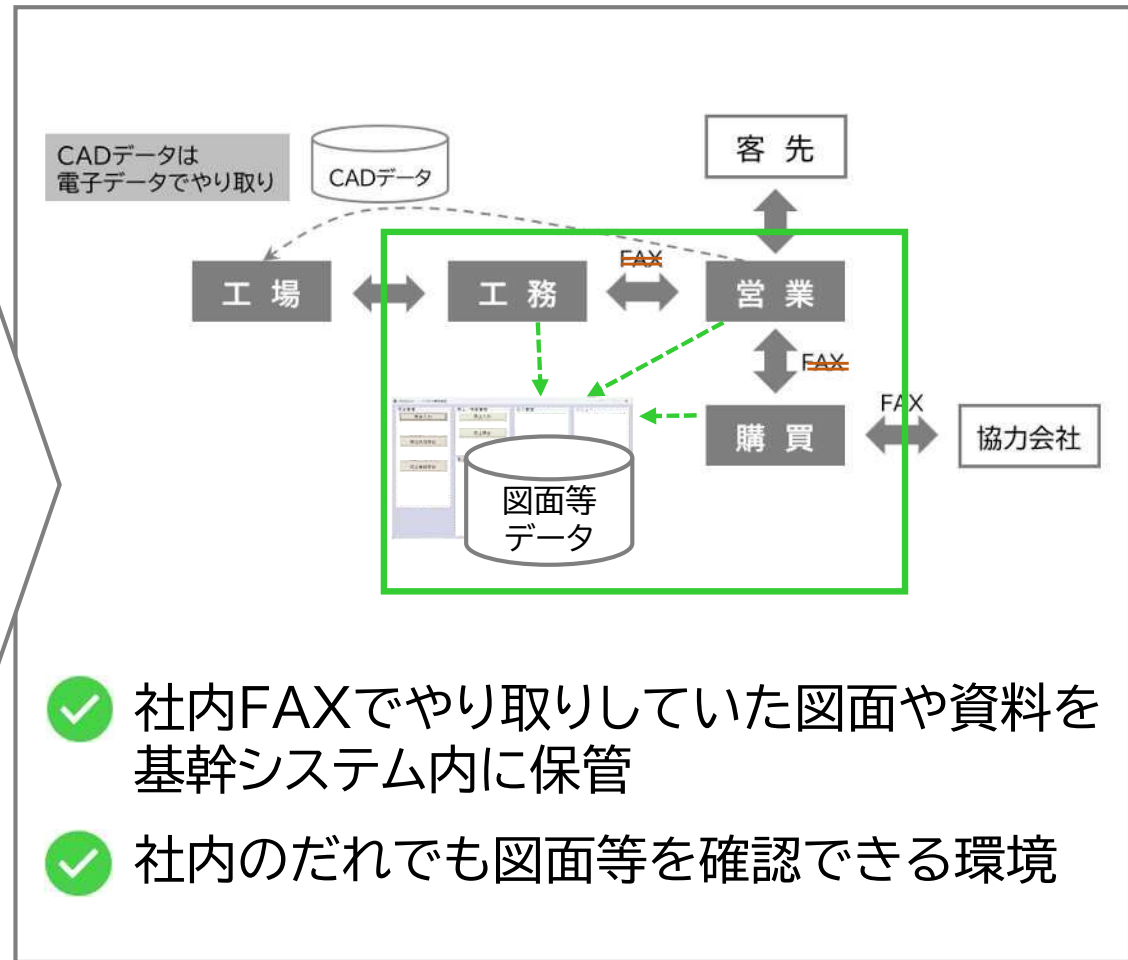
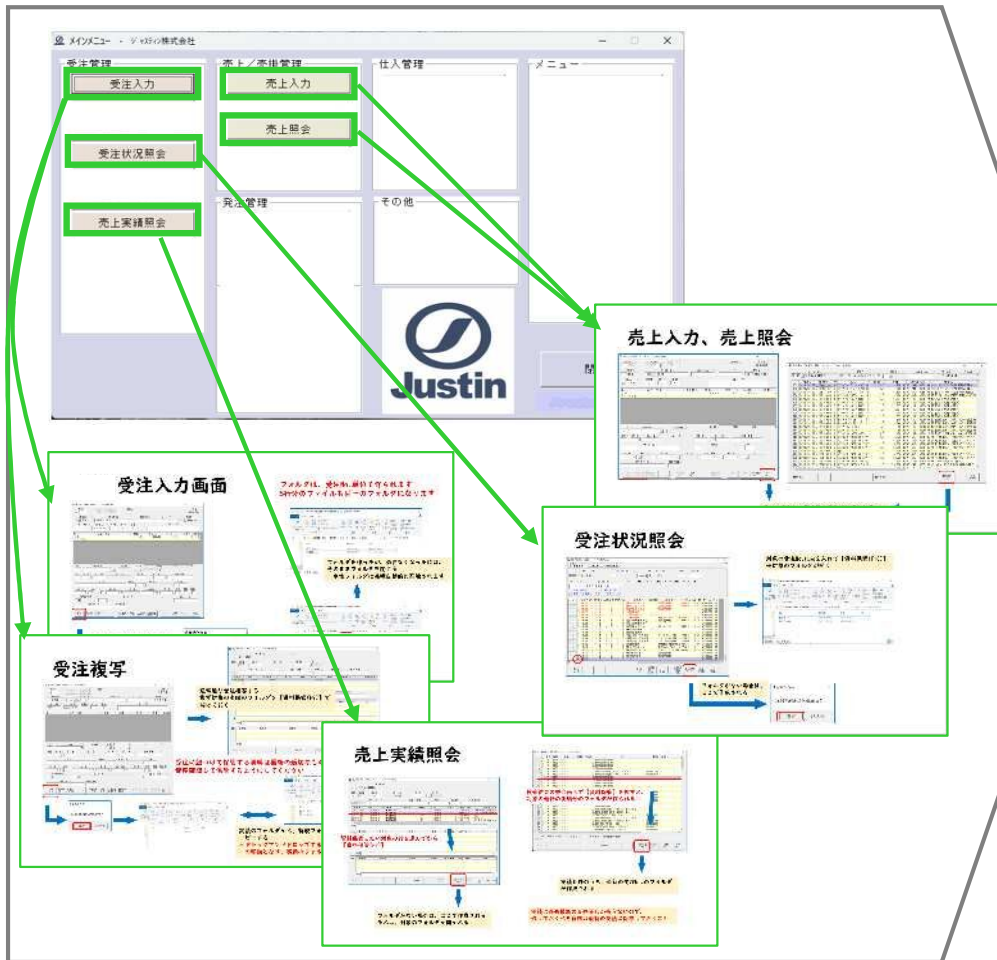
✔ 今回の改修対象機能



2. ②注文に紐づいた図面管理システム

事業内容

紙保管していた図面等のすべての資料をデータ化
➡基幹システムに追加した図面管理システムに保管



- ✓ 社内FAXでやり取りしていた図面や資料を基幹システム内に保管
- ✓ 社内のだれでも図面等を確認できる環境

2. ②注文に紐づいた図面管理システム

課題

- ✓ 担当営業に業務が属人化
担当の変更等により引き継がれないケースが散見
- ✓ 図面そのものが経年とともに失われることが多発

事業内容

紙保管していた図面等のすべての資料をデータ化
→基幹システムに追加した図面管理システムに保管

効果

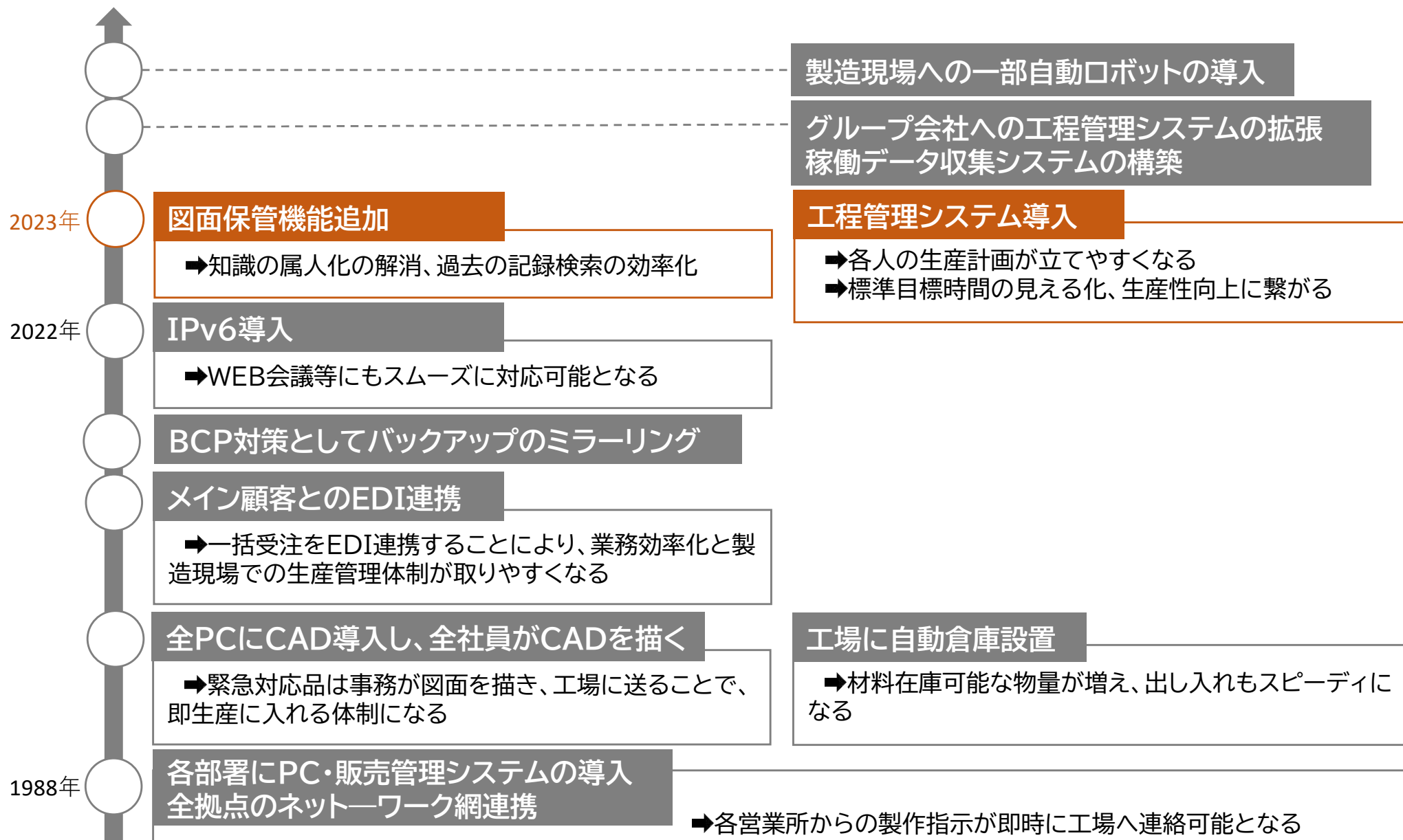
- ✓ 基幹システム内で
誰でも資料の確認可能

社内間FAX 50件/日 → 0件
→2分/件 の業務効率化

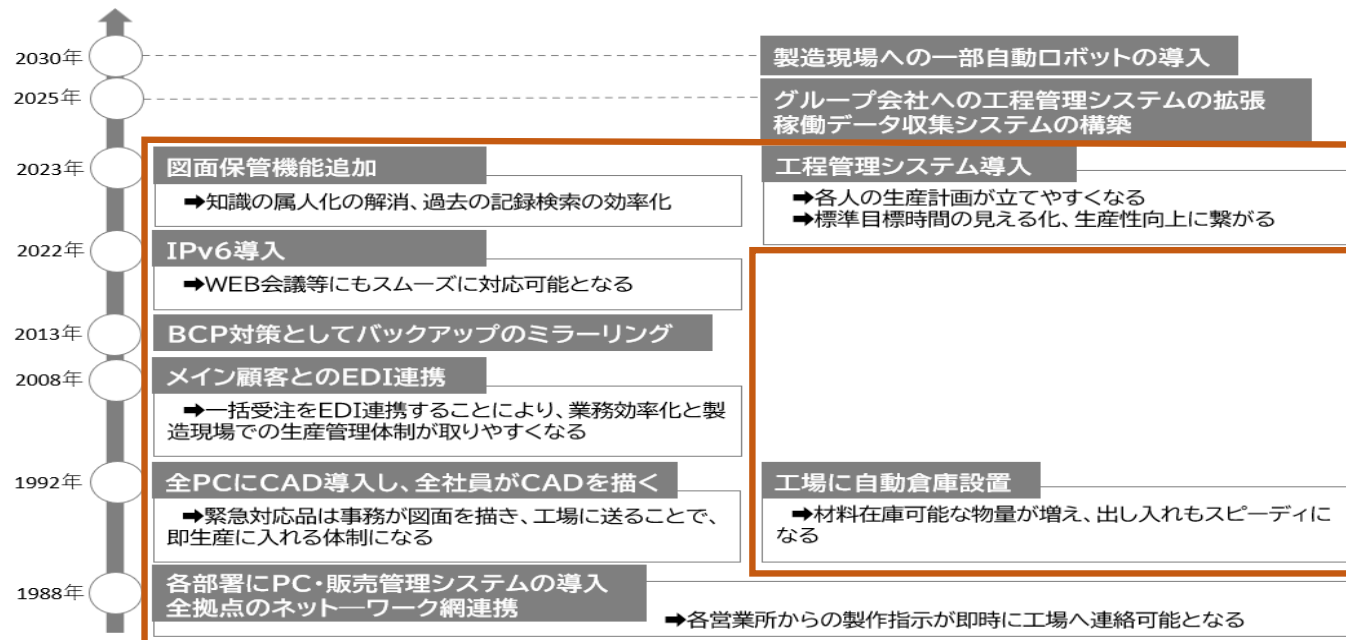
- ✓ 図面等の在処を探す手間ゼロ
- ✓ 過去の記録の属人化解消

残業時間平均15%軽減

3. 今後のDXの取り組み



4. 業者選定



✓ ベンダーA 案件

- ✓ 30年ほど前に要件定義～設計・構築、導入
その後の法令順守や業務効率化のための改修まで依頼してきた
- ✓ 基幹システムは業務フローも理解したうえで構築して初めて最大限の業務効率化の効果をもたらす
- ✓ 本事業で一から新ベンダーと構築するには、工数も費用も計り知れない

➡ベンダーA を選定